

北陸情報通信協議会イノベーション部会

第14回会合の概要

～ 令和2年度活動方針、活動計画（案）を審議 ～

令和2年6月29日（月）、web会議システムを基本に北陸総合通信局第一会議室とで分散して第14回会合を開催し、丹 部会長（北陸先端科学技術大学院大学副学長）の進行のもと、令和2年度活動方針・計画（案）について審議を行いました。

部会では、事務局から、構成員の皆様から昨年度募集したテーマである、新しいWi-Fiの規格である「IEEE802.11ah」と「ローカル5G」の2課題について本年度も引き続き取組を進めて、「北陸地域の特徴を活かしたIoTシーズによる課題解決、更にはIoT実装の全国展開の推進」をテーマに北陸地域におけるIoT化をさらに促進するためワーキンググループを設置して活動することが提案され、ICTイノベーションセミナーやIoT工場見学会、「北陸サイバーセキュリティ連絡会」の設置に伴う取組及び「IEEE802.11ah」のフィールドトライアルの具体的な取組とともに承認されました。

その後北陸総合通信局から、IoTシーズ開発の観点による総務省戦略的情報通信研究開発事業（SCOPE）の概要と状況について説明、管内三県からIoT支援施策等について説明のもと意見交換が行われました。

今回は感染症予防の観点から密にならないようweb会議を基本として開催し、初めての試みでありましたが、WG構成員を併せて25名が参加しました。



【北陸総合通信局第一会議室の様子】

イノベーション部会・令和2年度活動方針

5

テーマ：北陸地域の特徴を活かしたIoTシーズによる課題解決、更にはIoT実装の全国展開の推進

▶IoTの急速な進展に対し北陸地域におけるIoT化をさらに促進するため、引き続きWGを設置して次の活動を行う。

- ① 北陸地域のIoTシーズ、ニーズの取りまとめ、更には各種分野におけるIoT活用に向けたコンサルティング機能（人材育成等）、支援策の検討によるIoTの実装を推進する。
- ② 総務省の「地域IoT実装推進タスクフォース」の提言を受けて、北陸3県のIoT取組に関する推進体制としての活動を行う。
- ③ 引き続き委員から研究テーマを募集して、テーマに沿って、北陸3県のIoT実装に関する活動を行う。

イノベーション部会・令和2年度 活動スケジュール

6

【活動計画案】テーマ：地域の特徴、潜在的ポテンシャルを活かした地産地消の課題解決、更にはIoT実装の全国展開の推進

	R1/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2/1月	2月	3月
部会	▼第14回部会 ・部会・WGの活動方針・活動計画の検討							▼第15回部会 ・WG活動報告 ・総務省令和3年度予算施策紹介		
WG	▼5WG						▼6WG			
WG活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 北陸地域のIoTシーズ、ニーズの取りまとめ、各種分野におけるIoT活用に向けたコンサルティング機能（人材育成等）の検討、導入支援策の収集、検討等 ※事例の収集及び検討 ② 「地域IoT実装推進タスクフォース」の北陸3県のIoT取組に関する推進体制としての活動 ・北陸地域における地域IoT実装の取組状況 ・北陸地域の先進事例、IoT助成の調査（北陸3県、委員から紹介等） ③ IEEE802.11ahの実証実験 ・北陸地域におけるローカル5Gの導入事例と課題等 									
セミナー、見学会等	IEEE802.11ah実証①		IoT工場見学会		▼ICTイノベーションセミナー（SCOPE成果発表会）		IEEE802.11ah実証②			

お問い合わせ先：北陸総合通信局
情報通信部電気通信事業課 076-233-4421